



玉島っ子だより

第23号 令和3年1月12日

文責 校長 井原 竹始

【学校教育目標】 たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成

新年明けましておめでとうございます

新しい年、2021年がスタートしました。今年は丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」というような年になるといわれています。

去年は、新型コロナウイルス対応に追われた1年だったように思います。今年も全国的に感染者が急増し、心配はなくなっていますが、皆でコロナを克服し、希望に満ちた年になるとよいなと思っています。延期された東京オリンピックも開催予定です。一つの目標に向けて頑張る素晴らしい姿を見ながら、私たち自身もパワーを蓄えたいものです。今年もどうぞよろしくお願いします。

雪で臨時休校

1月8日（金）は、数年ぶりの強烈な寒波で積雪し、児童の登下校時の安全を考え、臨時休校としました。放課後児童クラブも休みとなり、困られたご家庭もあったかもしれませんが、ご協力ありがとうございました。

8日の昼頃に、玉島小学校の卒業生だろうと思われる高校生ぐらゐの二人が、運動場で大きな雪だるまを作ったり、雪に寝そべったりして、楽しそうに遊んでいました。微笑ましかったです。きっと玉島小の子供たちも、自宅近くで、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりして遊んだのではないかなと思います。



新型コロナウイルス感染症への対応について

感染拡大の波が、佐賀にも来ているようです。感染拡大防止へ引き続きご協力ください。飛沫感染を防ぐには、やはり**マスク着用が効果的**のようです。またマスク着用をきちんとしていると、濃厚接触者と判断されることが少なくなり、もし感染者が出た場合も、学校を臨時休業する日数を減らすことができます。マスク着用は、自分のためだけでなく周りの人への思いやりでもあります。学校では、マスク着用率100%を目指します。マスクの必要性について、ご家庭でも話していただけると助かります。

○子どもに風邪症状（発熱、のどの痛み、鼻水、頭痛等）がある場合

軽い症状でも登校を控えさせてください。その場合、欠席にせず「出席停止」とします。受診されて、感染症以外の病気の診断が出たら、受診の翌日から「病欠」とします。

○同居家族の方が、感染症の疑いでPCR検査等を受けられた場合

検査結果が判明するまでは、登校を控えさせてください。その場合、欠席にせず「出席停止」とします。

○同居家族の方が、新型コロナウイルスに感染された場合

登校を控えさせてください。その場合、欠席にせず「出席停止」とします。その後は、保健所や市教委などの指導で対応します。